

レヴィメールニュース 2020年11月18日号

※ 本メールは過去に名刺交換させていただいた方へお送りしています。

こんにちは、株式会社レヴィです。いつも応援を頂きありがとうございます。
このメールでは、株式会社レヴィの取り組みやシステムデザインに関する最新の情報についてお知らせします。

秋も深まって紅葉を楽しめる時期になりました。赤や黄色に変わっていく木々や山々は本当に美しいですね。ふと気になって調べてみたのですが、「紅葉（こうよう）」は狭義には葉が赤色に変わることを示し、黄色に変わるのは「黄葉（おうよう）」、褐色に変わるのは「褐葉（かつよう）」と呼ぶらしいです。新しい言葉を知ることができて、もっと秋を楽しめる気がしてきました。
さて、今回のレヴィメールニュースは、無料でご利用頂ける新しいコンテンツの公開や電子機器メーカーを対象にして実施したワークショップの事例など、4件のお知らせをお届けします。

【システムモデル入門ガイド】

コンテキストモデルを描くための基本的な考え方やコツをまとめた「システムモデル入門ガイド① コンテキスト」を公開しました。

システムが使われるコンテキストが異なると、システムの姿や機能が大きく変化するので、コンテキストを考えることは極めて重要です。そのようなコンテキストを分かりやすく整理するための図が「コンテキストモデル」です。

下記のページから無料ダウンロードいただけますので、ぜひチェックしてみてください。

システムモデル入門ガイド① コンテキスト

https://levii.co.jp/downloads/modeling_guide-01/

【事例】

大阪に本社を構える株式会社マトリックス様を対象に、システム活用を活用した課題抽出や上流設計を体験する1DAYワークショップを実施しました。電子機器メーカーの皆様がシステム活用やBalusの活用を検討する際の導入サービスの例の一つとして紹介します。

株式会社マトリックス 電子機器メーカー向けシステム活用ワークショップ

<https://levii.co.jp/cases/13/>

【解説】

システム活用ガイドブックのガイドをはじめました。

ガイドブックの要点や補足、具体例や関連する話題、制作や議論の裏話などを紹介していきます。

ガイドブックのガイド（1）読み飛ばし方
<https://blog.levii.co.jp/entry/2020/11/13/130000>

【ブログ】

明日11月19日（木）はボジョレーヌーボーの解禁日だそうです。そんな「ボジョレーヌーボー」という言葉から、システムで使う言葉を統一するための第一歩についてブログにしました。

システムで使う言葉を統一するための第一歩
<https://blog.levii.co.jp/entry/2020/11/18/090000>

★★★ 今日のシステムング辞典 ★★★

【認識ギャップ】

システムングでは、システムデザインにおいて問題となる不確実性を「認識ギャップ」「リスク」「無知」「曖昧」「変化」の5つの視点で整理しています。認識ギャップはそのうちの一つであり「チームメンバーの間でシステムに対する認識が異なっている」や「顧客が本当に思っているものと設計者が考えているものが異なっている」などの問題状況があてはまります。

<https://levii.co.jp/systeming/>

ガイドブックのダウンロードはこちらから
<https://levii.co.jp/downloads/guidebook-02/>

● 株式会社レヴィへのお問い合わせはこちらから。
<https://levii.co.jp/contact/>

● レヴィメールニュースの受け取りを停止したい場合は、お手数をおかけ致しますが次のフォームまでご連絡下さい。
<https://levii.co.jp/mailnews/stop>

--

発行：株式会社レヴィ 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-3
<https://levii.co.jp/> <https://blog.levii.co.jp/> <https://www.facebook.com/levii.inc/> https://twitter.com/levii_inc